

大阪公立大学医学部附属病院

患者総合支援センター たより



救急救命センター

新診療科部長就任のご挨拶・救急受入れ強化



受入れ強化対象疾患 について

1. 集中治療を要すもしくは緊急処置を要す可能性のある外傷患者
2. 緊急手術を要すもしくは**その診断に困る**急性腹症患者
3. 消化管穿孔や腸管虚血・敗血症を伴う急性腹症など

その他の症例でも、お困りの際はいつでもご連絡ください。



救命救急センター 診療科部長

西村 哲郎

にしむら てつろう

このたび、大阪公立大学医学部附属病院救命救急センター長を拝命いたしました西村哲郎です。

私たちは、大阪府における三次救急医療施設として、重篤な救急患者さんに対し24時間体制で高度な救命医療を提供しております。

当センターでは、救急医学を専門とする医師を中心に、外科、整形外科、集中治療などの専門性を生かしながら、重症患者さんの診療にあたっています。さらに、院内の各専門診療科と密接に連携し、大学病院ならではの総合力を生かした診療体制を整えております。また、救急医療の充実は、病院の中だけで完結するものではありません。地域の医療機関、救急隊、関係機関の皆さまと力を合わせ、必要な患者さんを適切なタイミングで受け入れ、より良い医療へつなげていくことが重要であると考えております引き続き、皆さまのご支援とご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

Tetsuro Nishimura

大阪公立大学医学部附属病院救命救急センターは、大阪府の三次救急医療施設として、重症救急患者さんの急性期診療を担っています。診療対象は、多発外傷、中毒、熱傷、脳卒中、心不全、呼吸不全、敗血症、重症急性膵炎、劇症肝炎など多岐にわたり、Acute Care Surgery領域の緊急手術にも対応しています。

当センターには、14名の医師、約60名の看護師に加え、薬剤師、管理栄養士、ソーシャルワーカー、メディカルクラークが勤務し、患者さんの救命から集中治療、退院支援に至るまで多職種で支える体制を整えています。

施設面では、地下1階に複数同時搬入にも対応できる初療室を備え、4階には6床のECU (Emergency Care Unit) と12床の救命救急病棟を整備しています。ECMO、IABP、持続的血液濾過透析、内視鏡、超音波検査装置などを活用し、重症患者さんに対する高度な集中治療を行っています。

当センターは、24時間365日、地域の医療機関や救急隊と連携しながら、迅速かつ質の高い救急医療の提供に努めています。今後も大学病院の救命救急センターとして、高度急性期医療と地域連携の両面から、地域の皆さまに信頼される医療を目指してまいります。

救急搬送のご案内

当センターでは、各専門診療科との協力のもと幅広く重症疾病・外傷患者様を受け入れる体制を整えております。今後、さらに近隣救急病院様との連携を密にしつつ、大阪市や大阪府南部地域の救命救急センターとして、市民の健康と生命を守るという使命を果たしていきたいと考えています。つきましては、貴院での対応が難しい患者様がいらっしゃいましたら、お気軽にご相談ください。

対応可能病態について

重症呼吸不全・急性心不全・重症出血性ショック・重症意識障害・重症急性膵炎
劇症肝炎・敗血症などの重篤病態・Acute Care Surgery領域の緊急手術を要する疾患
その他の症例でも、お困りの際はいつでもご連絡ください。



緊急手術依頼直通 ホットライン (医師直通)

06-6694-1919

上記ホットラインが救急対応でお受けできない時 (病院代表)
「救命センター当直者へ、転院搬送の相談」とお伝えください。

06-6645-2121

漏斗胸外来

毎週水曜午後から小児外科中岡が漏斗胸外来を担当しております。

月曜、火曜の外来でも漏斗胸の診察は可能ですが、対応する時間が短くなる可能性があります。

専門は小児外科ですが、成人の方でも当院呼吸外科にご協力いただき、対応可能です。①鳩胸、②術後再陥凹、③脊柱側弯合併例、など非典型例にも対応いたします。



漏斗胸の治療スケジュール

手術2日前あるいは前日に入院



手術後1週間で退院



外来受診は3か月から半年に1回



初回手術の2年後にバー抜去手術（2泊3日）

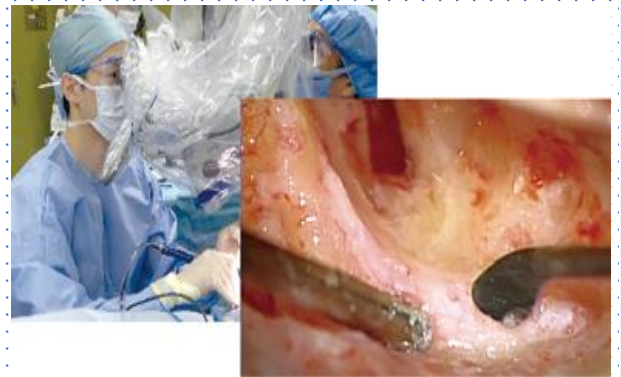
耳鼻いんこう科

耳鼻咽喉頭頸部外科では①耳疾患、②鼻疾患、③頭頸部（甲状腺）疾患を取り扱っております。手術適応症例に対しては積極的に手術加療に取り組んでおります。

①耳疾患

めまい・難聴・耳だれで悩まれている方は御相談ください

- ・ **中耳疾患**に対しては低侵襲である内視鏡を用いた手術も行っております。
- ・ **顔面神経麻痺**に対しては薬物治療、重症例には手術加療も行っております。
- ・ **高度難聴**に対しては人工内耳手術も行っております。



②鼻疾患

保存的治療で改善しない、鼻汁・鼻閉に悩まれている方は御相談ください

- ・ **副鼻腔炎、鼻中隔疾患**に対して内視鏡下鼻副鼻腔手術を行っております。必要時にナビゲーションシステムを使用し安全な手術を心がけております。



③頭頸部(甲状腺)疾患

- ・ **頭頸部悪性腫瘍**に対して力を入れて治療を行っております。
- ・ 比較的早期の腫瘍に対しては大阪初の施設として手術支援ロボットda Vinci®を用いて行っております。
- ・ **甲状腺腫瘍**に対しても手術を積極的に行っております。



最適な診断・治療を提供するように尽力いたします。気軽に御相談ください！

次回診療科紹介

骨・内分泌内科・眼科



をご紹介します。

Face to Faceの会

今回は **令和8年7月4日（土）** に開催します。

地域医療連絡室のご案内

■医療機関からの患者さんの受診予約

受付時間：月曜日～金曜日（祝日除く）

午前9時～午後7時

TEL : 06-6645-2877 / FAX : 06-6646-6215

■予約方法

診察予約申込書(診療情報提供書)を作成のうえ、**FAXでお申し込み**下さい。

医療連携登録医の方は**Web予約も可能**です。

詳しくは、下記の当院ホームページ(地域医療連絡室)をご覧ください。

緊急性や専門医への内容確認の必要性を判断するため、診察予約申込書の「症状経過及び検査結果」欄および「診療情報提供書」はできる限り詳しくご記載ください。

検査データ等がある場合は、併せてFAXにてお送りください。

■地域医療連絡室URL・QRコード

https://www.hosp.omu.ac.jp/health_professionals/area/area.html





公共交通機関をご利用の場合

- 大阪メトロ 御堂筋線「天王寺駅」西改札 ⑭番出口（徒歩 約7分）
- 大阪メトロ 谷町線「天王寺駅」南西・南東改札 ⑭番出口方面（徒歩 約9分）
- 大阪メトロ 御堂筋線・堺筋線「動物園前駅」東改札②番出口（徒歩 約8分）
- JR西日本「天王寺駅」中央改札口（徒歩 約9分）
- 近畿日本鉄道南大阪線「大阪阿部野橋駅」西改札口（徒歩 約9分）
- 阪堺電気軌道上町線「天王寺駅前」⑭番出口（徒歩 約7分）
- 大阪シティバス「大阪公立大学医学部附属病院」下車すぐ

駐車場

駐車料金	60分 300円	当日最大料金1,500円
------	----------	--------------

駐車場の台数には限りがあり大変混雑します。なるべく公共交通機関をご利用下さい。
 営業時間：午前8時～午後8時（入出庫は営業時間内をお願いします）
 駐車可能台数：268台

〒545-8586
 大阪府大阪市阿倍野区旭町1-5-7
 大阪公立大学医学部附属病院
 TEL：06-6645-2121（代表）
 TEL：06-6645-2857（患者支援課）
初診受付時間：8時45分～10時30分
休診日：土曜日・日曜日・祝日・12/29～1/3

病院ホームページ



地域医療連携室

